

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年7月27日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2023年7月27日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機廃棄物処理建屋中央制御室の空調機圧縮機の不具合について】 当社運転員が、5号機廃棄物処理建屋中央制御室の空調機に異常を示す警報発生を確認。 現場調査の結果、当該空調機の圧縮機電動機の過負荷リレー動作を確認。 5号機廃棄物処理建屋中央制御室の温度上昇により、制御機器が故障する可能性があるため、代替のクーラーを設置済。 圧縮機に不具合が確認されたことから、今後、当該圧縮機を交換予定。</p>	GⅢ	7月25日
2	<p>【既設淡水化装置(RO3-2)の起動不可について】 当社運転員が、既設淡水化装置(RO3-2)の確認運転を実施したところ、制御盤のディスプレイ画面が消灯し、起動できないことを確認。 現場調査の結果、制御盤内のパネルの接続端子にゆるみを確認。 その後、端子のゆるみを解消し、ディスプレイ画面の点灯および運転確認に問題がないことを確認。 なお、建屋内淡水化装置(B)が運転可能であり、淡水の生成に影響なし。 今後、定期点検の中で端子の接続確認も実施予定。</p>	GⅢ	7月21日
3	<p>【所内共通ディーゼル発電機(B)の清水ラインベント弁のシート漏えいについて】 当社運転員が、点検中の所内共通ディーゼル発電機(B)の清水ラインの水張りを実施したところ、ベント弁からのシート漏えいを確認。 その後、当該弁の点検を実施するため、清水ラインの水抜きを実施し、漏えい停止を確認。 今後、当該弁を分解点検予定。</p>	GⅢ	7月25日